

地域銀行のITガバナンス・IT投資の取組事例 金融機関等におけるデータ利活用の高度化

日時:2021年5月26日(水) 15:00~15:45 入室14:45

定員:50名 (先着順)

受講料:FISC会員及び子会社の役職員(※) 無料

事前登録制

一般 1,000円、教育機関 500円(消費税込)

※FISC会員企業の子会社については、申込フォームの備考欄に「子会社」と記載し、子会社であることが確認できる、ディスクロージャー資料、有価証券報告書が掲載されているホームページURL、又はホームページ上記載にて確認できる資料等について、ご記入ください。(別途メールにて送付可。確認できない場合は、原則として受講をお断りさせていただきます。)
ご不明な点等、ございましたらご連絡ください。



15:00~15:05

FISCニュース 岡田 拓也 (企画部 部長)

『金融機関等におけるクラウド導入・運用に関する解説書(試行版)』の内容を中心にFISC研究テーマ等についてご紹介いたします。



15:05~15:15 (質疑応答含む)

地域銀行のITガバナンス・IT投資の取組事例

講師:上野 浩信 (調査部 主任研究員)

金融機関では、厳しい環境変化に対応した企業価値の創出に向け、経営戦略とIT戦略を連携させた適切なITガバナンスに基づくIT投資の重要性が増しています。ITガバナンスを推進するにあたりどのような創意工夫を行い、直面している課題や悩みの解決に向けて対応策を実施しているのか、金融機関の経営層へインタビューした結果の概要をご紹介します。



15:15~15:45 (質疑応答含む)

金融機関等におけるデータ利活用の高度化

講師:清水 星次 (調査部 研究員)

金融機関では、各部署に分散した「データ」を組織横断的に管理・蓄積し、経営判断に活用する等、新たな付加価値の創出に取組んでいます。また、対面での顧客接点の減少により、マーケティング分野におけるデータ利活用の必要性が高まっています。本調査では経営判断、内部統制でデータを利活用し、データ分析態勢や人材育成環境の構築に取組んだ金融機関の事例と、金融機関に導入実績があり、マーケティング分野で活用可能な外部プラットフォーム製品を紹介します。

- ▶開催方法: LIVE配信 WebexEvents使用
- ▶申込方法: 当センターホームページ (<https://www.fisc.or.jp>) からお申込み下さい。
ご参加には、別途、当日午前中までに、WebexEventsより招待メールを送付させていただきます。
- ▶動画配信: 後日、動画配信をいたします。(公開は講演内容のみ)
ご視聴にはPWが必要となりますので、調査報告会終了後、別途、PWを送付させていただきます。